

(表)

建築物の建築等に係る設計又は施行方法

設計 又は 施行 方法	1 行為の種類		☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 外観の変更 (☐ 修繕 ☐ 模様替) ☐ 色彩の変更		
	2 用途				
	3 最高高さ		m		
	4 階数		地上 階 地下 階		
	5 構造				
	6 敷地面積		m ²		
	7 建築面積		届 出 部 分 m ²	既 存 部 分 m ²	合 計 m ²
	8 延べ面積		届 出 部 分 m ²	既 存 部 分 m ²	合 計 m ²
	9 屋外又は屋上に設置する建築設備の種類				
	10 屋根	仕上げ材			
		色彩	マンセル値 色相 () / 明度 () / 彩度 ()		
	11 外壁	仕上げ材			
		色彩	マンセル値 色相 () / 明度 () / 彩度 ()		
		仕上げ材			
色彩		マンセル値 色相 () / 明度 () / 彩度 ()			
12 緑化措置及び樹木等の 保全措置					
13 その他参考となる事項					

(注) 1 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の植える樹木の樹種、本数、既存樹木の有無及びその保全措置を記入してください。

2 該当する□にレ印を記入してください。

3 裏面に記載している図書を提出してください。

4 屋根及び外壁の色見本を提出してください。

(裏)

提出図書

(1) 付近見取図 (縮尺 2, 500 分の 1 以上)

敷地の位置、敷地周辺の状況、方位及び施工箇所を表示してください。

(2) 写真

敷地及び敷地周辺の状況が分かるものを提出してください。

(3) 配置図 (縮尺 100 分の 1 以上)

敷地内における建築物の位置、方位、敷地の境界線、敷地に接する道路の位置及び幅員並びに既存樹木 (地上高 1 m での幹周り約 30 cm 以上のもの) 及び植樹する木の位置を表示してください。

(4) 4 面着色立面図 (縮尺 50 分の 1 以上)

外観部材の種類、仕上げ方法及び色彩 (4 面) を表示してください。

(5) 平面図 (縮尺 100 分の 1 以上)

建築物の間取り、開口部の位置及び大きさを表示してください。行為変更の場合は、対照平面図とします。

(6) 景観計画区域内における景観形成基準のチェックリスト

行為をする場所に応じ、「その 1～その 4」のいずれかを提出してください。一般計画区域については、「その 6」も併せて提出してください。

(表)

工作物の建設等に係る設計又は施行方法

設 計 又 は 施 行 方 法	1 行為の種類		☐ 新設 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 外観の変更 (☐ 修繕 ☐ 模様替) ☐ 色彩の変更		
	2 用途				
	3 最高高さ		m		
	4 構造				
	5 敷地面積		m ²		
	6 築造面積		届 出 部 分 m ²	既 存 部 分 m ²	合 計 m ²
	7 長さ		届 出 部 分 m	既 存 部 分 m	合 計 m
	8 工作物	仕上げ材			
		色彩	マンセル値 色相 () / 明度 () / 彩度 ()		
		仕上げ材			
色彩		マンセル値 色相 () / 明度 () / 彩度 ()			
9 緑化措置及び樹木等の 保全措置					
10 その他参考となる事項					

- (注) 1 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の植える樹木の樹種、本数、既存樹木の有無及びその保全措置を記入してください。
- 2 該当する□にレ印を記入してください。
- 3 裏面に記載している図書を提出してください。
- 4 工作物の色見本を提出してください。

(裏)

提出図書

(1) 付近見取図 (縮尺 2, 500 分の 1 以上)

敷地の位置、敷地周辺の状況、方位及び施工箇所を表示してください。

(2) 写真

敷地及び敷地周辺の状況が分かるものを提出してください。

(3) 配置図 (縮尺 100 分の 1 以上)

敷地内における工作物の位置、方位、敷地の境界線、敷地に接する道路の位置及び幅員並びに既存樹木 (地上高 1 m での幹周り約 30 cm 以上のもの) 及び植樹する木の位置を表示してください。

(4) 4 面着色立面図 (縮尺 50 分の 1 以上)

工作物の構造、部材の種類、仕上げ方法及び色彩 (4 面) を表示してください。

(5) 平面図 (縮尺 100 分の 1 以上)

工作物の間取り及び平面形状を表示してください。行為変更の場合は、対照平面図とします。

(6) 景観計画区域内における景観形成基準のチェックリスト

行為をする場所に応じ、「その 1～その 4」のいずれかを提出してください。一般計画区域については、「その 6」も併せて提出してください。

(表)

開発行為に係る設計又は施行方法

設 計 又 は 施 行 方 法	1 区域面積	m ²			
	2 開発の目的				
	3 行為地の現況				
	4 隣接地の現況				
	5 生ずるのり面の有無	☐ 有 ☐ 無			
	6 生ずるのり面の最高高さ、長さ及び勾配	切土 のり面	高さ m 長さ m 勾配 /	盛土 のり面	高さ m 長さ m 勾配 /
	7 のり面処理の方法 (緑化等)				
	8 木竹の有無	☐ 有 ☐ 無			
	9 木竹の処理方法				
	10 緑化措置及び樹木等の 保全措置				
	11 その他参考となる事項 (計画建築物、公共施設等)				

- (注) 1 行為地の現況は、詳細に記載してください。
- 2 隣接地の現況は、詳細に記載してください。
- 3 のり面処理の方法は、具体的に記載してください。(例 種子吹付け、石積等)
- 4 植樹は、具体的に記載してください。
- 5 該当する□にレ印を記入してください。
- 6 裏面に記載している図書を提出してください。

(裏)

提出図書

(1) 付近見取図 (縮尺 2, 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況、方位、施工箇所等を表示してください。

(2) 写真

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況が分かるものを提出してください。
。

(3) 設計説明書

設計の方針等を記載したものを提出してください。

(4) 現況平面図 (縮尺 1, 000 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、等高線、植生の概要及び行為地を含む周辺の地形の現況を表示してください。

(5) 土地利用計画図 (縮尺 500 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、既存樹木及び植樹木の位置、樹種及び大きさ並びに行為後の土地利用計画を表示してください。

(6) 現況断面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の縦断面、横断面及びのり面の状況を表示してください。

(7) 計画断面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の計画縦断面及び計画横断面の状況並びにのり面の措置を表示してください。

(8) 景観計画区域内における景観形成基準のチェックリスト

「その 5」を提出してください。一般計画区域については、「その 6」も併せて提出してください。

別紙 4

(表)

土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更に係る設計又は施行方法

設 計 又 は 施 行 方 法	1 敷地面積	m ²	
	2 行為地の現況		
	3 隣接地の現況		
	4 行為面積	土地の全体	m ²
		切土	m ²
		盛土	m ²
		採取面積 (土石の採取の場合に限る。)	m ²
	5 移動土量 (採取物の種類 ・ 採取量)	切土	m ³
		盛土	m ³
		採取物の種類 (土石の採取の場合に限る。)	
		採取量 (土石の採取の場合に限る。)	t m ³
	6 行為後の敷地の処理		
	7 のり面の最高高さ及びの り面処理の方法		
	8 行為地の土地利用目的		
	9 残土処理方法		
	10 緑化措置及び樹木等の保 全措置		
	11 その他参考となる事項		

(注) 1 行為地の現況は、詳細に記載してください。

2 隣接地の現況は、詳細に記載してください。

3 のり面処理の方法は、具体的に記載してください。(例 種子吹付け、石積等)

4 植樹は、具体的に記載してください。

5 裏面に記載している図書を提出してください。

(裏)

提出図書

(1) 付近見取図 (縮尺 2, 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況、方位、施工箇所等を表示してください。

(2) 写真

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況が分かるものを提出してください。
。

(3) 現況平面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、等高線、植生の概要及び行為地を含む周辺の地形の現況を表示してください。

(4) 計画平面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、行為の位置又は区域、既存樹木及び植樹木の位置並びに行為後の土地利用計画を表示してください。

(5) 現況断面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の縦断面、横断面及びのり面の状況を表示してください。

(6) 計画断面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の計画縦断面及び計画横断面の状況並びにのり面の措置を表示してください。

(7) 景観計画区域内における景観形成基準のチェックリスト

「その 5」を提出してください。一般計画区域については、「その 6」も併せて提出してください。

(表)

水面の埋立て又は干拓に係る設計又は施行方法

設計 又は 施行 方法	1 区域面積	m ²			
	2 目的				
	3 行為地の現況				
	4 隣接地の現況				
	5 生ずるのり面の有無	☐ 有 ☐ 無			
	6 生ずるのり面の最高高さ、長さ及び勾配	切土 のり面	高さ m 長さ m 勾配 /	盛土 のり面	高さ m 長さ m 勾配 /
	7 のり面処理の方法 (緑化等)				
	8 木竹の有無	☐ 有 ☐ 無			
	9 木竹の処理方法				
	10 緑化措置及び樹木等の 保全措置				
	11 その他参考となる事項 (計画建築物、公共施設等)				

- (注) 1 行為地の現況は、詳細に記載してください。
- 2 隣接地の現況は、詳細に記載してください。
- 3 のり面処理の方法は、具体的に記載してください。(例 種子吹付け、石積等)
- 4 植樹は、具体的に記載してください。
- 5 該当する□にレ印を記入してください。
- 6 裏面に記載している図書を提出してください。

(裏)

提出図書

(1) 付近見取図 (縮尺 2, 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況、方位、施工箇所等を表示してください。

(2) 写真

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況が分かるものを提出してください。
。

(3) 現況平面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、等高線、植生の概要及び行為地を含む周辺の地形の現況を表示してください。

(4) 計画平面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、行為の位置又は区域、既存樹木及び植樹木の位置並びに行為後の土地利用計画を表示してください。

(5) 現況断面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の縦断面、横断面及びのり面の状況を表示してください。

(6) 計画断面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の計画縦断面及び計画横断面の状況並びにのり面の措置を表示してください。

(7) 景観計画区域内における景観形成基準のチェックリスト

「その 5」を提出してください。一般計画区域については、「その 6」も併せて提出してください。

(表)

木竹の伐採に係る設計又は施行方法

集団をなす木竹の伐採

設 計 又 は 施 行 方 法	1 伐採区域面積	m ²
	2 伐採量	本
	3 行為地の現況	
	4 隣接地の現況	
	5 伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐 (伐採率 %)
	6 伐採主要樹種	
	7 伐採跡地の処理方法	
	8 その他参考となる事項	

独立した木竹の伐採

設 計 又 は 施 行 方 法	1 樹種名	
	2 樹齢	約 年
	3 樹高	約 m
	4 地上高 1.0 m の幹周の長さ	約 m
	5 数量	本
	6 その他参考となる事項	

- (注) 1 行為地の現況は、詳細に記載してください。
- 2 隣接地の現況は、詳細に記載してください。
- 3 伐採跡地の処理方法は、植樹する場合はその方法を具体的に記載してください。
- 4 裏面に記載している図書を提出してください。

(裏)

提出図書

(1) 付近見取図 (縮尺 2, 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況、方位、施工箇所等を表示してください。

(2) 写真

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況が分かるものを提出してください。
。

(3) 現況平面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、等高線、既存樹木の位置、樹種及び大きさ並びに行為地を含む周辺の地形の現況を表示してください。

(4) 計画平面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、伐採木又は伐採竹の位置又は区域及び行為後の土地の利用計画を表示してください。

(5) 景観計画区域内における景観形成基準のチェックリスト

「その 5」を提出してください。一般計画区域については、「その 6」も併せて提出してください。

(表)

屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積に係る設計又は施行方法

設計 又は 施行 方法	1 堆積物		
	2 敷地の選定理由		
	3 行為地の現況		
	4 隣接地の現況		
	5 事業面積	事業面積 m ²	堆積面積 m ²
	6 堆積する土地の外 周線の敷地境界線 からの距離	m	
	7 堆積物の最高の高 さ	m	
	8 堆積期間	年 月 日から 年 月 日ま で	
	9 跡地の処理期間	年 月 日から 年 月 日ま で	
	10 跡地の処理方法		
	11 その他参考となる 事項		

- (注) 1 行為地の現況は、詳細に記載してください。
- 2 隣接地の現況は、詳細に記載してください。
- 3 跡地の処理方法は、具体的に記載してください。
- 4 裏面に記載している図書を提出してください。

(裏)

提出図書

(1) 付近見取図 (縮尺 2, 500 分の 1 以上)

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況、方位、施工箇所等を表示してください。

(2) 写真

行為を行う土地の区域及び当該区域の周辺の状況が分かるものを提出してください。
。

(3) 現況平面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、等高線、植生の概要及び行為地を含む周辺の地形の現況を表示してください。

(4) 計画平面図 (縮尺 500 分の 1 以上)

方位、行為を行う土地の境界線、行為の位置又は区域、既存樹木及び植樹木の位置並びに行為後の土地利用計画を表示してください。

(5) 現況断面図

行為を行う土地の縦断面、横断面及びのり面の状況を表示してください。

(6) 計画断面図

行為を行う土地の計画縦断面及び計画横断面の状況並びにのり面の措置を表示してください。

(7) 景観計画区域内における景観形成基準のチェックリスト

「その 5」を提出してください。一般計画区域については、「その 6」も併せて提出してください。